



市長とのふれあいトーク2025

《本日のプログラム》

- | | | |
|-------|-------|-------------------|
| 【第1部】 | 《50分》 | 鈴木市長からのお話 |
| 【第2部】 | 《40分》 | 質疑応答
皆さんとの意見交換 |
-

令和7年度当初予算のポイント

「日本一輝いているまち燕市」の実現に向けて
未来への期待がふくらむまちづくり



目次



1. 「現状認識」と令和7年度当初予算の「編成ポイント」	3
2. 令和7年度当初予算の「規模」	4
3. 重点事業	5
4. 戦略	9
5. これまでの取組による様々な成果	14

【現状認識】

経済環境が変化する中、本市においても、難しい財政運営を迫られています。一方、本市の人口減少はこれまでの取組により比較的緩やかとなっておりますが、出生数は想定以上に減少している状況であり、引き続き、人口減少対策に取り組む必要があります。こうした状況を踏まえ、令和7年度当初予算は、行財政改革にも取り組みながら、持続可能で活力ある地域づくりを進めるため、次のことをポイントに編成しました。

【編成ポイント】

「日本一輝いているまち燕市」の実現に向けて、未来への期待がふくらむよう、『子育てするなら燕市で』と評価される施策や『安全・安心や活気をもたらす施設整備』を重点に、引き続き「定住人口戦略」、「活動人口戦略」、「交流・応援(燕)人口戦略」の3つの人口戦略を柱に据えた各種施策を深化・進化・真価させる。

「日本一輝いているまち燕市」

深化！進化！真価！

戦略1

定住人口
戦略

戦略2

活動人口
戦略

戦略3

交流・
応援(燕)
人口戦略

『子育てするなら燕市で』と評価される施策

安全・安心や活気をもたらす施設整備

戦略4

人口戦略を支える都市環境の整備

戦略5

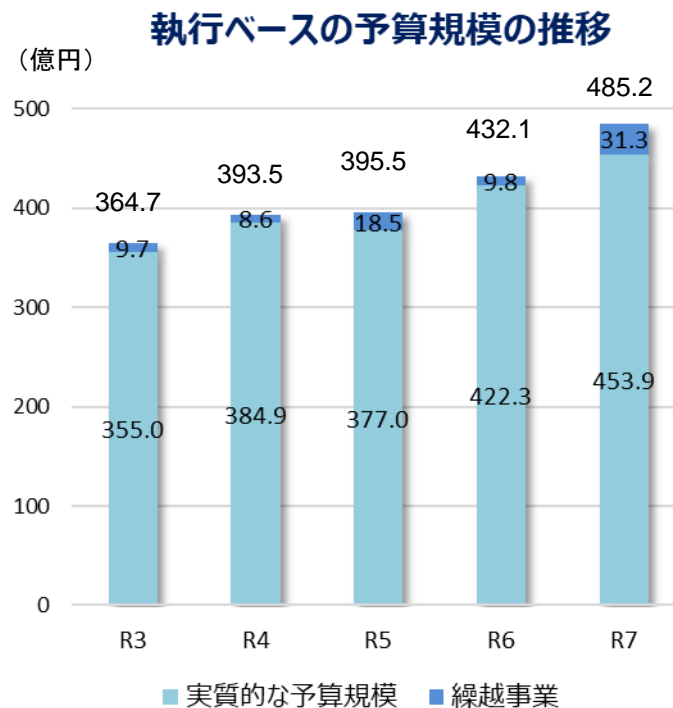
持続可能な行財政運営の推進

◆ 一般会計当初予算額 **492億6,300万円**

(前年度比12億3,800万円 (2.6%) の増)

一般会計の予算規模		予算額	対前年度増減額	増減率
一般会計	①	492億6,300万円	12億3,800万円	2.6%
①のうち借換分	②	38億7,455万円	▲19億2,250万円	▲33.2%
実質的な予算規模	① - ②	453億8,845万円	31億6,050万円	7.5%
繰越事業	③	31億2,745万円	21億4,438万円	218.1%
執行ベースの予算規模	① - ② + ③	485億1,590万円	53億 487万円	12.3%

特別会計		予算額	対前年度増減額	増減率
国民健康保険特別会計		66億5,963万円	▲1億6,190万円	▲2.4%
後期高齢者医療特別会計		12億2,827万円	4,437万円	3.7%
介護保険事業特別会計		86億9,389万円	1億1,645万円	1.4%
土地取得特別会計		7,027万円	5万円	0.1%
計		166億5,206万円	▲103万円	▲0.1%



※ 端数調整のため合計額と一致しない場合があります (次ページ以降において同じ)



ハレラテつばめのオープン **新**

【予算額】 6,558万円

本市の新たなシンボルとなる屋内こども遊戯施設（建設総事業費：約24億円）を令和7年8月頃に開設します。

- ◆利用対象者：小学生以下のこどもとその保護者 など
- ◆休館日（予定）：土日、祝日を除く毎月5日、10日、15日、20日、25日、30日／年未年始
- ◆利用時間：入替制、7・8月は時間延長あり
平日 9:00~12:30／13:30~17:00
土日、祝日 9:00~10:30／11:00~12:30
13:30~15:00／15:30~17:00
- ◆利用定員：220人程度（こどもと大人の合計）
- ◆利用料金：市民は無料(市外は こども400円、大人など300円)
- ◆特徴：インクルーシブ（包括的）な遊び場、こどもの成長に合わせたエリア分け、あそびを先導するプレイリーダーの配置

5歳児健康診査 **新**

【予算額】 444万円

こどもの個々の発達の特性を早期に把握し、必要な支援につなげることで幼児の健康の保持増進を図りながら就学へとつなげていくため、医療機関と連携した専門のチームが園へ訪問して、5歳児の健康診査を実施します。



私立保育園・こども園魅力向上事業 **新**

【予算額】 106万円

保育環境の充実を図るため、公立保育園や子育て支援センター等で導入を進めている知育玩具や絵本について、私立保育園等による導入においても購入費を補助します。



赤ちゃん紙おむつ購入費助成事業 **拡**

【予算額】 966万円

紙おむつの購入費の助成対象をこれまでの0歳児から1歳児まで引き上げます。

- ◆0歳児10,000円/年→0歳児10,000円/年
及び1歳児10,000円/年




こどもに寄り添う教育体制の強化・充実 **拡**

【予算額】2億7,491万円

これまで「読解力」育成やSTEAM教育、長善プロジェクトなど特色ある教育の推進とともに、学校生活等に困難を抱える児童生徒に対し、教育支援センター（中学校内や校外）や発達・言語障がい通級指導教室を設置するなど支援を実施してきました。

令和7年度は寄り添う体制の強化・充実のため、新たに小学校内に校内教育支援センターを設置するとともに、ニーズが高まっている発達障がい通級指導教室を増設するほか、児童生徒をサポートする介助員を増員します。

★校内・校外教育支援センター **拡**

校内教育支援センター	小学校11校程度 新
	全中学校
校外教育支援センター 	エンゼルルーム（中央公民館内）
	山吹の部屋（吉田武道館内）
	たんぽぽの部屋（分水福祉会館内）

★特別支援教育環境整備事業（発達障がい通級指導教室） **拡**

3校から7校に増設

小学校：小中川、燕西、吉田南、吉田、分水

中学校：燕、吉田

★学びをサポートする職員の増員 **拡**

児童生徒の学校生活全般を支援する学校介助員を78人から85人に増員

こどもの生活・学習支援事業 **新**

【予算額】642万円

これまでは、ひとり親家庭や貧困家庭等のこどもが抱える課題に対応するため、関係機関との包括的な相談支援体制の整備やこども食堂の運営支援等に取り組んできました。令和7年度は国の制度を活用し、支援が必要なこどもの生活や学習環境の整備に新たに取り組めます。

★学習支援業務委託事業

こども食堂等において学習支援を実施する際に必要なスタッフの報酬や運営に係る費用等を支援します。

◆委託費：3地区（燕、吉田、分水）×200万円



★模擬試験受験料補助金

支援が必要なこどもが高校受験に向けた模擬試験を受験する際の費用を補助します。

◆対象：児童扶養手当受給世帯等の中学3年生

◆補助額：上限6,000円/回（年2回まで）

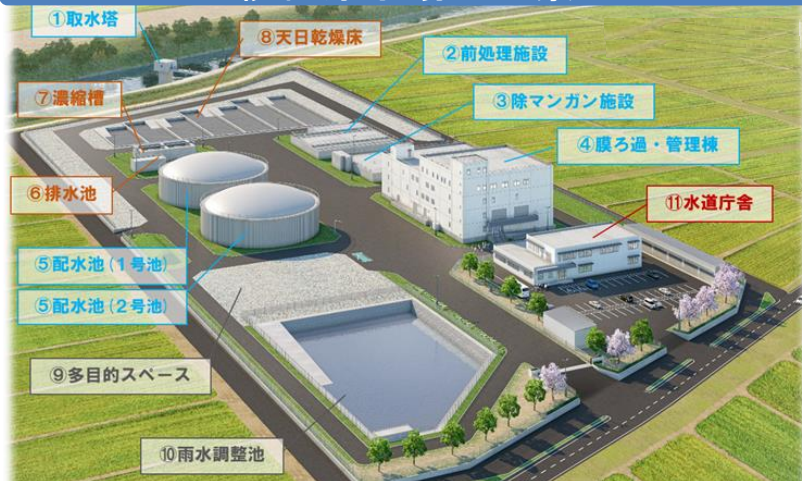


統合浄水場の本格稼働 **新**

【令和7年度運営委託費】5億249万円

【委託期間】令和7~26年度

統合浄水場の全景



◆浄水施設の主な設備

①取水塔：信濃川から原水をくみ上げる

②前処理施設：原水の砂などを沈降除去する

③除マンガン施設：膜ろ過で除去できないマンガンの除去を行う

④膜ろ過・管理棟：浄水を行う主要設備、運転管理操作を行う

⑤配水池(1号池・2号池)：浄水を貯留する

平成31年度に着工し、6年の歳月と約235億円の整備費を投入した浄水場が完成し、4月から稼働しています。県内最大規模のセラミック膜ろ過システムを採用し、安全・安心な水道水を本市と弥彦村へ届けます。



道の駅「国上」 駐車場整備事業 **臨**

【R6繰越予算額】5億7,867万円

【事業期間】令和6~7年度

国上山の麓にあり、自然観光の拠点施設である道の駅「国上」は、年間約60万人以上が訪れます。繁忙期における駐車場混雑解消のため、令和7年秋頃を目途に約300台分の駐車スペースを拡張し、利便性向上を図ります。





B&G海洋センター移転改築事業

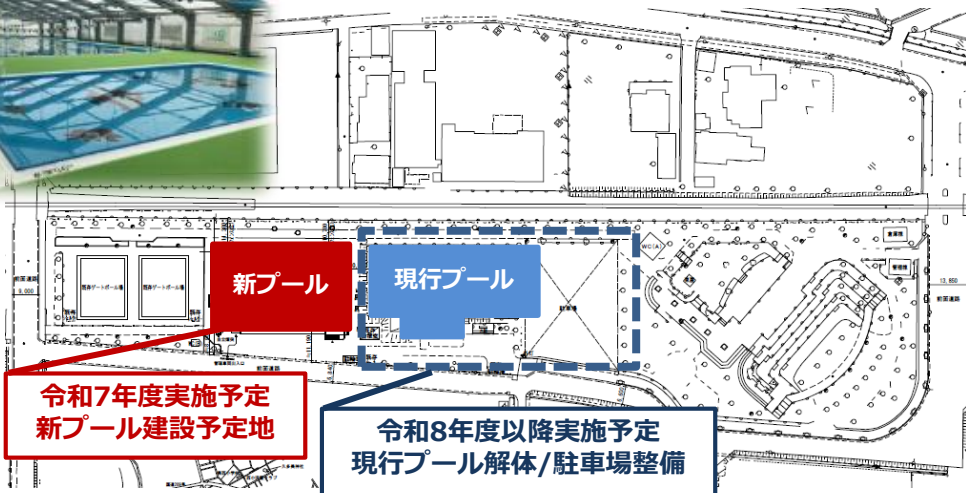
【予算額】10億5,461万円

【事業期間】令和5～8年度



老朽化の解消や夏季の高温・冬季の低温対策による利用環境改善のほか、燕地区小学校のプール授業の受け皿として活用するため、B&G財団の助成金を活用し、令和8年4月頃の供用開始を目指して、隣接地に移転・改築します。

- ◆新施設の場所：燕市B&G海洋センターの現行プールの隣
- ◆プールの機能：25m×6コース、幼児用プール
- ◆施設の改善点：遮熱・断熱性能の向上、トイレの洋式化、ロッカールームの拡充や多目的ルームの新設



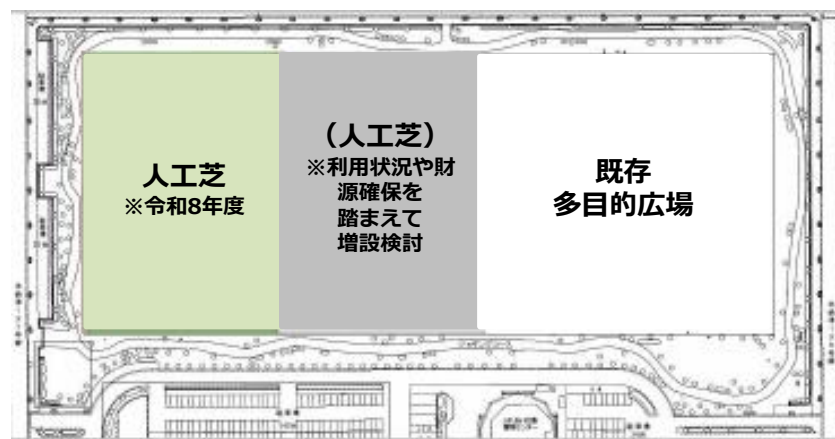
サッカー場整備事業 新

【予算額】1,840万円

【事業期間】令和6～8年度

こどもたちが昼夜を問わず雨天でも練習できる環境整備を目指し、令和8年度に人工芝サッカーコート1面を整備するため、設計業務を行います。

- ◆施設の場所：燕市吉田ふれあい広場内
- ◆施設の機能：人工芝サッカーコート1面
ナイター照明4基
屋外トイレ(または管理棟改修)
駐車場拡張など
- ◆スケジュール：R7 設計
R8 整備工事



多様な人材の確保と活躍促進

障がい福祉や介護の分野などで活躍する人材の確保策を講じます。

障がい福祉人材奨学金返還補助金 新

【予算額】 72万円

市内障がい福祉サービス事業所等で新たに働く人が当該事業所に勤務している間、奨学金の返還相当額を補助
最大10年間、年額24万円上限

介護人材奨学金返還補助金

【予算額】 144万円

介護人材の確保・定着を図るため、市内介護事業所で新たに働く人を対象に、当該事業所に勤務している間、奨学金の返還相当額を補助します。
最大10年間、年額24万円上限



★その他の主な人材確保策

事業名	予算額
拡 医師養成修学資金貸付制度負担金	510万円
看護職員修学資金貸付事業	1,788万円
新 保育補助者雇用確保補助事業	2,197万円
私立保育士等奨学金返還補助金・修学資金貸付金	348万円
新 除雪オペレーター資格取得支援事業	164万円

産業

企業の脱炭素経営と品質保証の取組を支援し、地域産業のさらなる活性化を図ります。

SBT認証取得等促進事業 新

【予算額】 200万円

企業のSBT認証取得等、SDGs（脱炭素）に係る各種計画策定等の費用を補助することで、脱炭素経営を促進します。

※SBT認証とは
パリ協定に準じた5～15年先の温室効果ガスの削減目標を企業が設定していることを示す国際認証です。

地域脱炭素移行・再エネ推進事業 新

【予算額】 7,639万円

国の地域脱炭素移行・再エネ交付金を活用し、企業の脱炭素経営に向けた設備投資を支援します。

★再エネ導入促進補助金

太陽光パネル、蓄電池の設置

★省エネ設備導入促進補助金

高効率空調機器、高効率照明機器の整備費など



ISO9001等認証取得支援事業 新

【予算額】 240万円

燕市ものづくり品質管理制度（TSO）に加え、さらなる品質向上を促すため、国際規格であるISO等の取得に係る費用を補助します。

医療

国による予防接種の制度改正に適切に対応するとともに、新たな検診ニーズに対応するなど、引き続き、本市独自の助成や検診を拡充・継続して実施します。

帯状疱疹予防接種費助成事業 ● ● 【予算額】 2,034万円

種 類	定期接種 ●	任意接種
対 象	①65歳,70歳,75歳,80歳,85歳,90歳,95歳,100歳以上の方等 ②60~64歳(接種日時点)で、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障がい有する方	①50歳以上で、定期接種に該当しない方 ②接種日時点の年齢が18~49歳で、 <u>帯状疱疹に罹患するリスクが高く、医師が接種を必要と認める方</u> ●
自 己 負担額	生ワクチン 3,000円 不活化ワクチン 8,000円	接種費の1/2 例：生ワクチン4,000円 不活化ワクチン11,000円
接種回数	生ワクチン：1回 不活化ワクチン：2回	

胃がん検診における内視鏡検査導入事業 ● 【予算額】 1,050万円

種 類	バリウム検診	内視鏡検診 ●
対 象	40歳以上の方	50歳から68歳の偶数年齢の方
自 己 負担額	500円	1,000円
実施方式	市の指定会場等で検診	県立吉田病院で検診

福祉

長年、地域に貢献されてきた方々の長寿をお祝いするほか、窓口でのコミュニケーションをサポートします。

新たな敬老事業 ● 【予算額】 892万円

コロナ禍以降、見直しを検討してきた敬老事業について、人生の節目をお祝いする新たな形で実施します。対象年齢や贈呈品等を見直した新たな敬老事業を実施します。

★敬老会の開催

- ◆対象：75歳以上→88歳
(米寿をお祝いする会として開催)
- ◆開催：まちづくり協議会単位
→市直営により3地区で開催

★祝い品の贈呈

- ◆対象：88歳・100歳
- ◆祝い品：市指定の記念品
→地場産品等から選べる
カタログギフト

窓口への軟骨伝導イヤホンの導入 ● 【予算額】 9万円

聞こえが悪い方の円滑なコミュニケーションをサポートするため、長寿福祉課の窓口にて、軟骨伝導イヤホンを設置します。



【戦略2】 活動人口戦略

誰もが活躍しやすい環境づくり

仕事と子育ての両立や、働きやすい職場環境の整備を、認定制度や各種補助事業等により支援します。

つばめ子育て応援企業サポート事業 **拡** 【予算額】 919万円



★つばめ子育て応援企業“プラス” **新**

くるみん（子育て支援）、えるぼし（女性活躍）、ユースエール（若者採用育成）のいずれかの認定を取得した企業を、新たに「つばめ子育て応援企業“プラス”」として認定し、特設サイトでのPRや、各種補助事業の上乗せ等を実施します。

★育児短時間勤務給付金 **新**

つばめ子育て応援企業に勤務する従業員に対し、国の育児時短就業給付金の対象外となる2歳～3歳未満の子を養育するための時短勤務について、市独自の給付を行います。

つば×とも モデル エピソードアワード **新** 【予算額】 29万円

家族や職場・地域等と共に育てる「共育て」に関するエピソードを募集し、表彰します。表彰された優良モデル事例を周知し、「共育て」の機運醸成に取り組みます。

【戦略3】 交流・応援（燕）人口戦略

観光

産業史料館の設備、サービスを強化するとともに、新たな名物商品を掘り起こし、観光の推進を図ります。

産業史料館機能強化事業 **新** 【予算額】 148万円



★ミュージアムショップの開設

燕のものづくりをより感じてもらえるよう、土蔵を改修したミュージアムショップで、製品の展示販売をします。

★地元企業によるワークショップ

新たに導入するデジタル機材等を活用しながら、地元企業による小中学生向けワークショップを開催します。



市民が勧めるお土産品グランプリ事業 **新** 【予算額】 125万円

食に焦点をあて、市民からの投票でお勧めするお土産品を決めるイベントを開催します。



安全・安心なまちづくり

不審者による声掛け事案等が発生している状況を踏まえ、こどもたちに対する犯罪対策を一層強化します。

通学路等防犯カメラ設置事業 新 【予算額】 1,280万円

通学路等に防犯カメラを新たに設置し、こどもたちの見守りを強化します。

- ◆令和7年度設置台数：19台
- ※令和8年度以降も増設予定

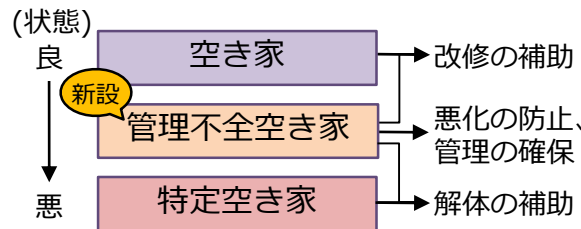


空き家対策

令和7年度は従前の総合的な空き家対策の取組に加え、法改正を踏まえた空き家の状態悪化の抑制と、利活用促進を図ります。

空き家改修・解体費補助金 拡 【予算額】 1,650万円

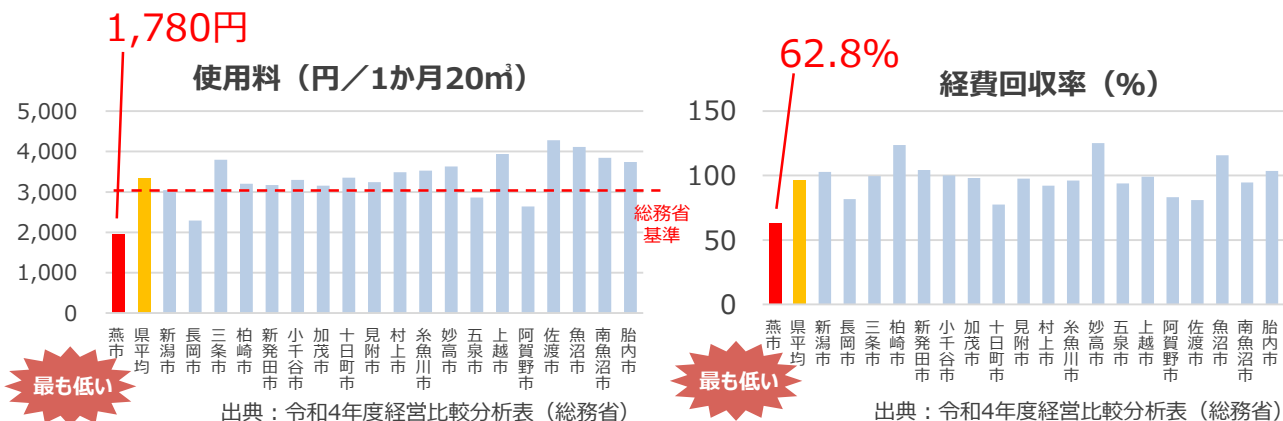
空き家の状態区分に「管理不全空き家」を新たに定め、所有者に適切な指導・勧告を行うほか、早期の対策を促すため、空き家に関する補助制度を拡充します。



	令和6年度まで	令和7年度から
改修費補助	◆空き家: 補助率1/3 上限30万円/棟	◆空き家: 拡 補助率1/2 上限50万円/棟 ※利活用を目的とした事前の所有権移転が必要 ※居住誘導区域内は50万円加算 ◆管理不全空き家: 新 補助率1/3 上限30万円/棟 ※早期改修は20万円加算
解体費補助	◆特定空き家: 補助率1/2 上限50万円/棟	◆管理不全空き家: 新 補助率1/2 上限50万円/棟 ※早期解体(認定から3年間)は25万円加算 ◆特定空き家: 補助率1/2 上限30万円/棟 ※既存の特定空き家は上限を1年間据置き

下水道使用料の適正化

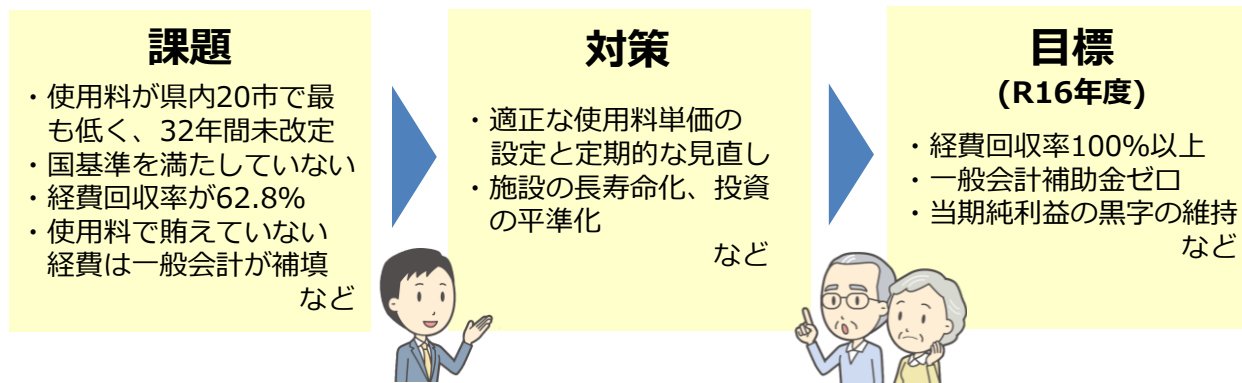
人口減少や施設の老朽化が進む中、経費回収率が低迷していることから、独立採算制である下水道企業会計の健全化を図る必要があります。



下水道事業経営健全化事業 【予算額】 29万円

令和6年度策定の「経営改善戦略」に基づき下水道使用料の適正化を進めます。

7月以降に市内各所で 住民説明会を実施します。

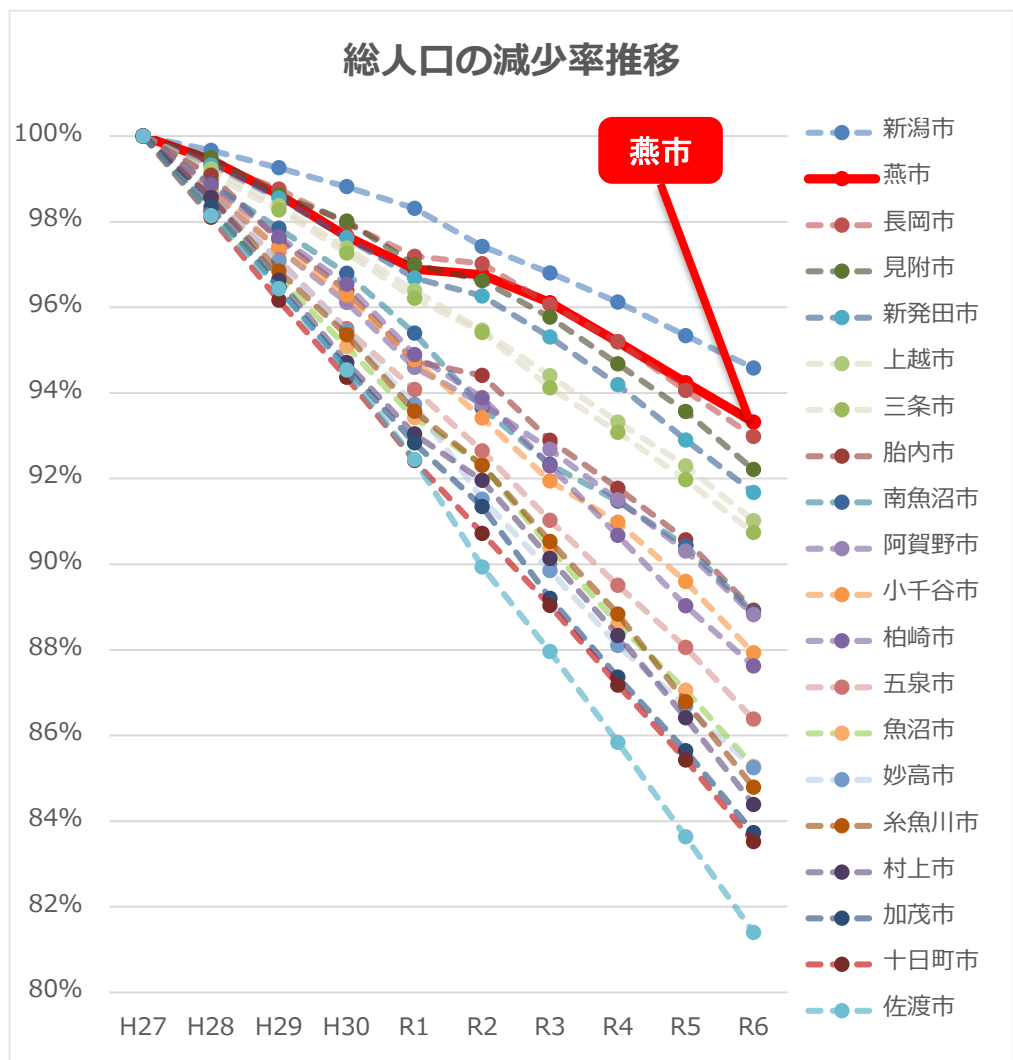


下水道使用料の見直し案

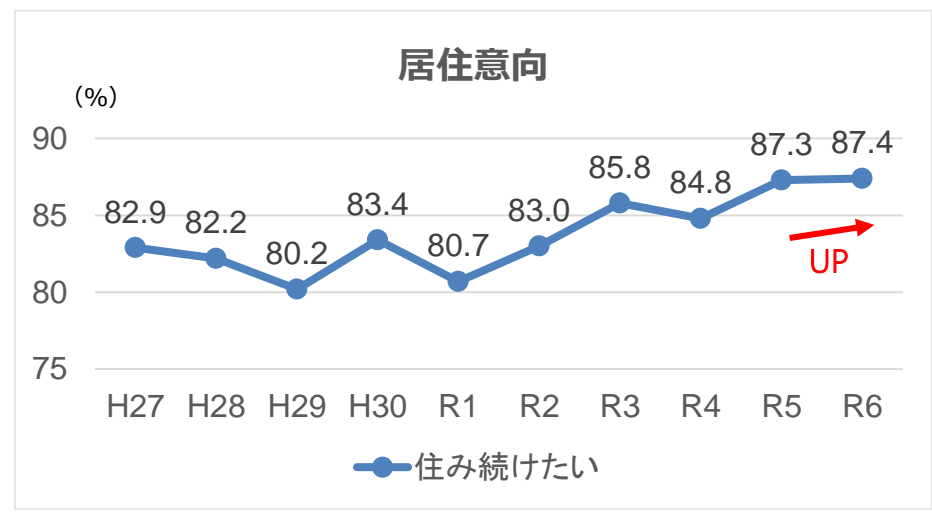
急激な負担増加とならないよう、見直し幅を抑制し、複数年にかけて段階的に行う予定です。見直しの実施後においても県内20市の平均（3,085円）以下となる見込みです。



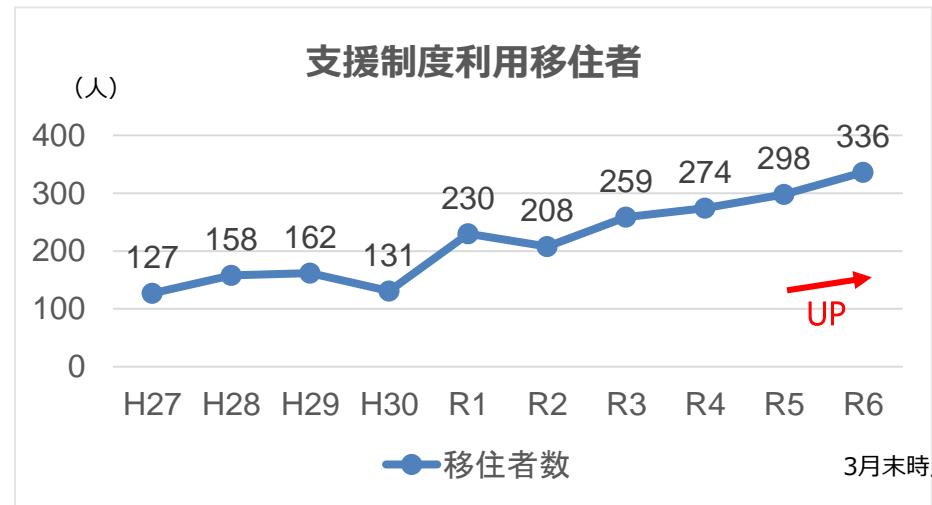
人口減少率は県内他市と比べ緩和が図られてきています。また居留意向や移住者数は順調に推移しています。



新潟県「人口移動調査」より



資料：市民意識調査



資料：地域振興課調べ

3月末時点

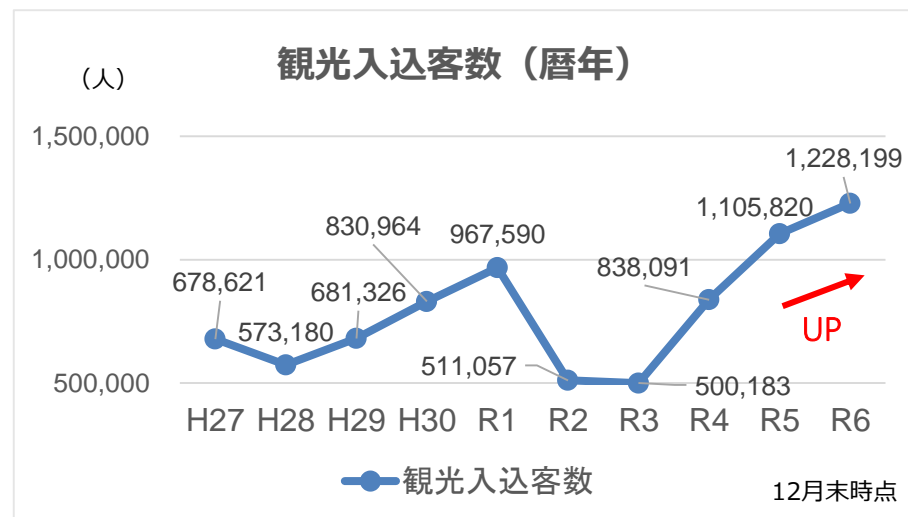
「日本一輝いているまち燕市」の実現に向け、未来への期待が膨らむよう、3つの人口戦略を柱に据えた各種施策を**深化・進化・真価**させていきます！

ふるさと納税寄附額等

年度	寄附額	県内順位	全国順位
H27年	5.8億円	<u>1位</u>	60位
H28年	5.8億円	<u>1位</u>	100位
H29年	9.7億円	<u>1位</u>	82位
H30年	16.8億円	<u>1位</u>	51位
R 1年	42.3億円	<u>1位</u>	10位
R 2年	49.0億円	<u>1位</u>	13位
R 3年	44.4億円	<u>2位</u>	23位
R 4年	54.9億円	<u>1位</u>	20位
R 5年	54.2億円	<u>2位</u>	28位
R 6年	55.7億円	夏頃に判明	

資料：総務課調べ

R6年度は寄付額、寄附件数とも過去最高を記録



資料：新潟県「観光入込客統計」、観光振興課調べ

最近、燕市事業、市内団体が受賞した主な賞など

受賞月	表彰	受賞団体
R 6年11月	国土交通省 「地域づくり表彰」 全国地域づくり推進協議会会長賞	燕市役所まちあそび部 燕ジョイ活動部
R 7年2月	総務省 「ふるさとづくり表彰」 団体表彰（総務大臣賞）	つばめまんなか商店街
R 7年4月	宝島社 「田舎暮らしの本」 道の駅大賞全国第10位	道の駅国上 (SORAIRO国上)